

花咲き山

令和3年度
飯豊町立飯豊中学校
第2学年だより
第8号
2021.5.21
文責：小松正義

ひとりひとりの 違いを認め合おう

20日(木)SC講話がありました。スクールカウンセラーの佐藤恭子先生から話を伺いました。子ども達が一人ひとり考える場面、班で話し合って意見をまとめる場面も作っていただきました。一緒に考えてみてください。

あれは1年前のことでした。外国に行く船が沈没し、ほとんどの人はたすかりませんでしたが、6人だけが無人島にたどり着きました。それから1年。6人は毎日のように日本に帰るためのいかだを作り、やっと完成しましたが、しばらくして大きな問題に気付きました。水は飲めますが、食料を積むと5人しか乗れません。水と食料と6人全員が乗れる大きないかだを作りなおすには、1年以上かかります。しかも、1人は重い病気にかかって動けません。どうしたら良いのでしょうか。

- ア 病気の人と看病する人の2人が島に残り、4人が食料と水を積んでいかだに乗る。
- イ くじ引きで1人が島に残り、病気の人を入れて5人が食料と水を積んでいかだに乗る。
- ウ 食料は積まず、6人全員が水だけ積んだいかだに乗る。
- エ 大きないかだを作り直すまで6人全員が島に残る。

4つの選択肢に順位をつけます。それぞれその順位にした理由を含めて、班で話し合い班としての結論を出し合いました。どんな理由でどんな順位をつけましたか？

2年生からは1組3班の湧くんが代表で発表してくれました。順位は、ア・ウ・エ・イの順でした。発表後「**みんなの意見が違ってまとめるのが難しかった。納得できる意見があり、班で合わせることができて良かった。**」とまとめていました。

なにより大切なのは、**考えが違う人の意見もしっかり聞いて認め、違う考えの良さにも気づき折り合いをつけて結論を出せる**ことです。どの班も「**ひとりひとりの違いを認め合い**」ながら結論を出していました。日常の話し合い活動にも活かしてほしいことですね。

さて、保護者の皆さんはどんな順にしましたか。お子さんと理由も含めて話し合ってみるのもおもしろいかもしれませんね。



読書に親しむ ②

<読み聞かせ>

14日(金)「あーすまいりーず」の皆さんによる読み聞かせが行われました。読み聞かせに合わせて、手作りの巨大絵本を準備していただくなど、広い会場(体育館)でしたがしっかり見られるよう工夫されており、とても良い環境で絵本に集中できました。



感想の多くは、最初に読み聞かせしていただいた「ともだち」に集中しました。「友だちを作ることも、良い関係を続けることも難しいと思った。」
「学校生活でもより良い友だち関係を作っていきたい。」など自分ごとととらえての感想が寄せられ話の中にどっぷりつかってくれたことをうれしく思いました。

連絡とお願い

(1)コロナ感染予防関連

先日、県や町からの通達がありプリント配付させていただきましたが、次のような対応にご協力願います。

- ① 本人に風邪症状や体調不良が見られる場合、無理せず登校を控えてください。また、しっかり受診をお願いします。
- ② ご家族に同様の方がおり、不安な場合も同じです。
- ③ 練習試合や大会等実施される場合でも観戦できません。

(練習試合等は現在置賜地区内のみ可となっておりますが、近隣では、部活動中止などの措置がとられている地区も出ています。刻々と変わっていますので、その都度対応をお願いします。)

(2)修学旅行

修学旅行実施時の班が決まりました。先が見通せない状況ですが、今できることを粛々と進めていきます。訪問したい場所など調べる学習も始めました。